

ぬのめ 布目ダム 管理開始以来最大のダム流入量を記録

きづがわすいけいぬのめがわ みずしげんきこう ぬのめ
木津川水系布目川の水資源機構が管理する布目ダム流域では、台風21号に伴う総雨量が270mmに達し、ダムへの最大流入量は平成4年の管理開始以来最大の毎秒約210立方メートルを記録しました。

この洪水に対して、布目ダムでは国土交通省近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所と協同し、特別防災操作^{*}を実施し、ダム下流の興ヶ原^{おくがはら}水位局観測所付近で、河川水位を約1.2m低減(推定)させることにより、下流沿川の洪水被害軽減に努めました。

※『防災操作』とは、大雨などによりダム湖に流れ込む洪水の一部を貯水池に貯め込み、洪水を小さくして、ダム下流の河川に流すことを言います。

また、『特別防災操作』とは、下流河道の整備状況を勘案し、防災操作実施後の貯水容量に余裕があると判断した場合には、ダムの洪水調節容量をより効果的に・効率的に活用し、貯留量を増やして放流量を低減させることで下流の被害を軽減すると操作のことです

※今回の発表は速報値であり、今後の調査等により数値等が変わることがあります。

平成29年10月25日

国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所
独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所

発表記者クラブ

奈良県政記者クラブ

奈良市政クラブ

問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所 副所長 ^{ふくだ} 福田

住所：三重県名張市下比奈知2811-2

電話：0595(64)8961(代表)

国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 防災情報課 課長 ^{なかむら} 中村

住所：大阪府枚方市山田池北町10番1号

電話：072(856)3131(代表)

布目ダム 平成4年からの管理開始以来最大のダム流入量を記録

10月20日、午前4時頃より降り始めた台風21号に伴う降雨は、淀川水系布目川の布目ダム（奈良県奈良市）上流域で、10月22日20時から21時の1時間の雨量が最大21mm、総雨量は270mmに達し、ダムへの最大流入量は管理開始以来最大の毎秒約210立方メートルを記録しました。

この洪水に対して、流入量が増加し、22日18時40分には洪水量（毎秒100立方メートル）に達したため、防災操作を開始しました。

今回の防災操作の概要

	流域平均総雨量	ダムの減水効果が最大となった時刻	同時刻におけるダムへの流入量	同時刻におけるダム流下量	ダムに貯留した量
布目ダム	270mm	平成29年10月22日 23時20分	毎秒210m ³ /s	毎秒98m ³ /s	毎秒112m ³ /s

これまでの布目ダムにおける管理開始以降の最大出水記録

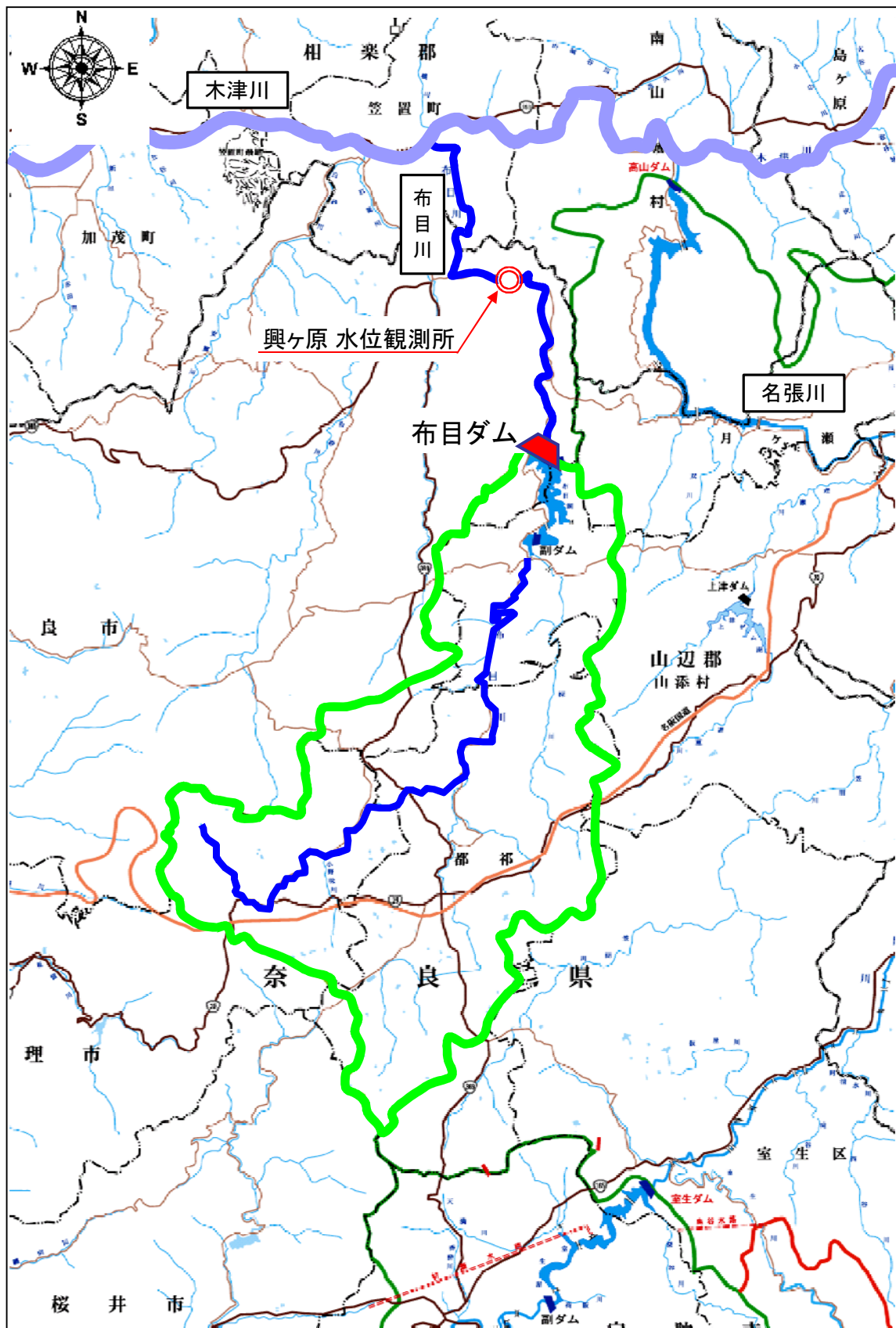
	記録年月日（原因）	総雨量	最大流入量
布目ダム	H26. 8. 9（台風11号）	250mm	毎秒208m ³ /s

この防災操作では下流河川の状況、布目川の状況、ダムの貯水容量等を考慮し、淀川ダム統管理事務所と連携して、布目川沿岸の洪水被害軽減のための特別防災操作を行いました。

ダム下流の興ヶ原^{おくがはら}水位観測所では、布目ダムの防災操作によりダムが無い場合に比べて河川水位を約1.2m低減したと推定され、下流の洪水被害軽減に努めました。

布目ダムでは、今後も治水・利水の両面でダム管理に万全を期し、ダム効果発現に努めて参ります。

布目ダム流域平面図

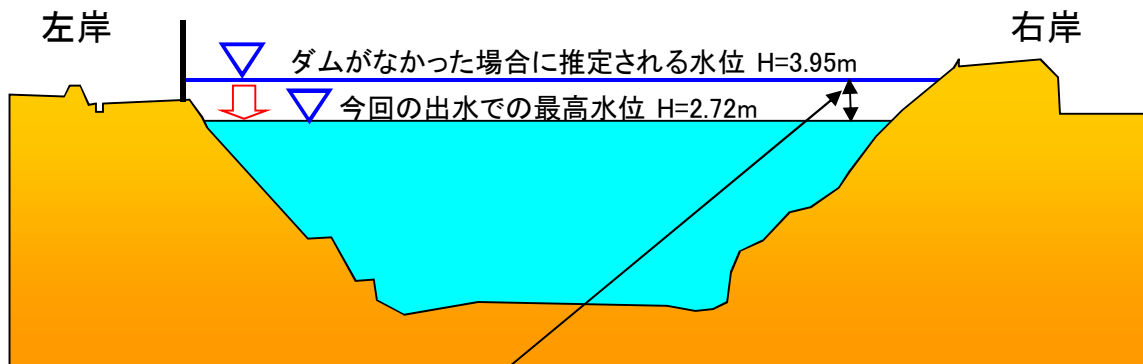


木津川 布目川 布目ダム流域

布目ダム下流河川の状況

平成29年10月22日(台風21号)

布目ダムの防災操作状況(興ヶ原地点)



ダムにより約1.2mの水位低減効果がありました。

※興ヶ原地点は、ダムから約6km地点

布目ダム 貯水池の状況

防災操作前の状況(貯留前)

防災操作後の状況(貯留後)



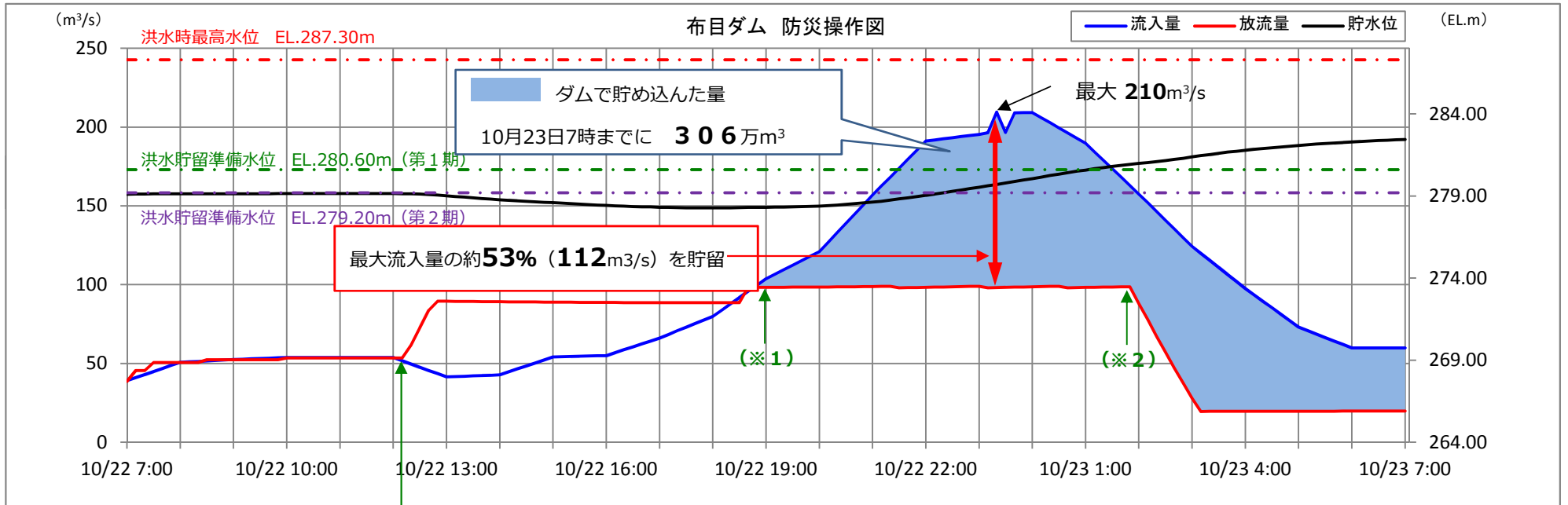
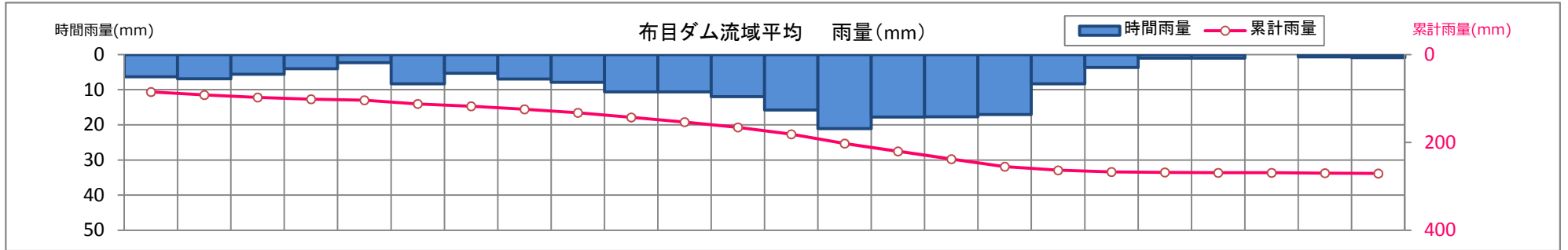
貯留前 EL.278.27m

貯め込み



貯留後 EL282.45m (23日7時)
水位上昇 4.18m

布目ダムの防災操作



事前放流 12:10～放流開始 (最大で90m³/s)
(流入量より放流量を多くし、洪水を貯める容量を確保)

- (※1) 布目川の洪水防御のための操作開始
- (※2) 淀川三川 (木津川、宇治川、桂川) 合流地点の洪水防御のための操作開始

布目ダム概要

【ダムの諸元】

ダム型式：重力式コンクリートダム

(わきダム：ロックフィルダム)

堤体積：約331千 m^3 (わきダム：約271千 m^3)

堤高：72.0m (わきダム：18.4m)

堤頂長：322.0m (わきダム：128.0m) 合計450.0m

流域面積：75 km^2

湛水面積：0.95 km^2

管理開始：平成4年4月

布目ダム全景



【ダムの目的】

1. 洪水調節

貯水池に洪水を貯留することにより、下流河川での水位上昇を抑え、下流沿川地域の洪水被害を軽減する。

2. 水道用水

水道用水として、奈良市に最大1.1263 m^3/s 、山添村に最大0.0097 m^3/s を供給する。

3. 流水の正常な機能の維持

布目川の既得用水の補給等、下流河川の環境保全等のための流量を確保する。

布目ダム貯水池容量配分図

